

ハート・パリアフリー

倉吉市人権文化センター
TEL 22-4768 / FAX 22-4901



就学前同和教育と子どもたち

幼稚園・保育園では「就学前同和教育」として人権・同和保育年間計画を立て日々保育実践を展開しています。今回は、実践例をもとに皆さんと考えてみましょう。

「めざす子ども像」に向けて

幼稚園・保育園では、年間計画の中に、その年度の「子どもの実態」「家庭・地域の実態」「保護者・保育者の願い」に基づいた「めざす子ども像（こんな子どもをめざしている）」を設定します。

例えば「いのち（健康）を大切に
する子ども」「差別を見抜き差別を許
さない子ども」「豊かな心を持ち、考
えて行動する子ども」「友だち同士認
め合い力をあわせられる子ども」「働
くことの喜びと大切さを知り、生活
を切り拓いていく子ども」「平和を願
い、いろいろな文化に関
心を持つ子ども」などが
あげられます。

そして、この「めざす
子ども像」に向けて保育
を実践していくために
は、保護者・家庭・地域
との連携や働きかけを充
実にしていくことがとても
大切になってきます。

実践例

4歳児のAちゃんは、初めての集
団生活にもやっと慣れ、気の合った
友だちとブロックで遊べるようにな
りました。

ところが、自分がテレビの主人公
になったつもりで、ブロックで作っ
た剣を持って戦いごっこをする姿が
見られるようになってきました。

そのうちに、「戦いごっこ」が発
展し、友だちを「悪者」に見立てたり、
戦いの道具も増えてきたりして、ト
ラブルが多くなりました。

『戦いごっこ』については色々な
問題があります。テレビドラマや
ゲームにあふれる暴力シーン、かつ
こよく敵を倒すヒーローなど、子ど
もたちの感性の中にどう入り込んで
いるのでしょうか。

「いのちを大切に
する子ども」「平
和を願う子ども」など、めざす子ど
も像に向けて保育実践を展開するに
は、子どもたちに遊びや生活を振り
返り考える場をつくり、そこで保育

者の願いを伝えていきます。
ただその時に、気をつけなければ
いけないことは、今は「戦いごっこ」
で自分を表現しているAちゃんを疎
外するような場にならないようにす
ることが大切だと考えています。

一人一人の興味や関心、育ちの
違いかかわりの中でこそ、お互いに
存在を認め合い、一緒に考えて遊び
や生活を創っていく援助が大切では
ないでしょうか。

今、メディアによるさまざまな
問題が多く取り上げられています。
地域ぐるみでノーテレビデーに
取り組んでいるところもあります。

親子のコミュニケーションの時
間をとり、テレビではなく絵本を通
して正義の感情、平和の願い、悪を
憎む気持ちなどの感性を育てるよう
にしていってはどうでしょうか。

共通理解のもとに

子どもの集団の中で、時に自己
主張をぶつけ合ったりして起こるケ
ンカなどで、たいたいたり、泣いたり、
痛い思いをすることもあります。

しかし、その時の保育者の適切
なかかわりによって、子どもたちは
善悪や相手の痛み、いたわりや助け
合いの心を学んでいきます。そのた
めに、子どもは子ども社会の中で育
ち合うことを保護者にも伝え、大人
同士が許し合える関係、見守ること

のできる関係を作ることが大切だと
感じています。

このように、人権・同和保育は、
園だけでなく、保護者・家庭・地域
が連携して共通理解のもとに子育て
をしていくことでねらいが達成でき
るのではないのでしょうか。

第88回

倉吉市部落解放文化祭

【作品展示の部】

とき：1月25日（金）～1月27日（日）
午前9時～午後5時（最終日は
午後3時まで）

ところ：倉吉未来中心アトリウム、リ
ハーサル室

内容：啓発資料、園児・児童、生徒、青
年、成人、高齢者の作品展示

【実践・芸能発表の部】

とき：1月26日（土）午後1時～3時
45分（予定）

ところ：倉吉未来中心大ホール

内容：ポテ茶コーナー（部落解放同盟
倉吉市協議会女性部）、倉吉幼
稚園、上小鴨小学校、関金小学
校、久米中学校、倉吉市人権絵
本作成委員会、しらゆり作業
所の発表

参加費：無料

※問合せ先：部落解放文化祭実行委員会事
務局・倉吉市人権文化センター（☎22-
4768 / FAX 22-4901）



★★★★★★ 倉吉パークスクエア 1月の催し物ピックアップ ★★★★★★

倉吉未来中心 大ホール

■N響室内合奏団 倉吉演奏会

と き：1月12日(土) 17:00～19:00
 入場料：全席指定(S席5,500円、A席4,000円、B席2,000円、フューチャーズシート(B席:高校生以下)800円)

※問合せ先：倉吉未来中心(☎ 23-5391)

■平成19年度 倉吉市成人式

と き：1月13日(日) 13:30～

入場料：無料

※問合せ先：倉吉市生涯学習課(☎ 22-8167)

■桂文珍 47都道府県全国独演会ツアー

「にっぽん!ハハハ!!」

と き：1月15日(火) 18:30～20:30

入場料：全席指定 4,000円

※問合せ先：日本海テレビ(☎ 0857-27-2111)

■第17回中部芸能総大会

と き：1月20日(日) 11:00～

入場料：全席自由 300円(当日500円)

※問合せ先：天主会(長田)(☎ 28-3119)

■第33回倉吉市部落解放文化祭～実践・芸能発表～

と き：1月26日(土) 13:00～15:45

入場料：無料

※問合せ先：第33回倉吉市部落解放文化祭実行委員会事務局(倉吉市人権文化センター)(☎ 22-4768)

■第11回新春上井流福寿会 芸能チャリティー発表会

と き：1月27日(日) 11:00～15:00

入場料：全席自由 1,000円

※問合せ先：上井流福寿会(☎ 35-3822)

倉吉未来中心 小ホール

■アザレアのまち音楽祭りサイタルシリーズ vol.7

西岡千秋バリトン・リサイタル～日本のうた～

と き：1月13日(日) 14:00～

入場料：一般2,000円、学生1,000円(一部指定席有)

※問合せ先：アザレアのまち音楽祭事務局(☎ 080-1937-3735)

■倉吉シネマクラブ1月特別例会「夕凧の街 桜の国」

と き：1月25日(金) 19:00～

26日(土) ①14:00～

②16:30～

③19:00～

入場料：全席自由(一般1,700円(当日2,000円)、高校生以下1,000円(当日券のみ))

※問合せ先：倉吉シネマクラブ(☎ 23-3655)

倉吉未来中心 アトリウム

■学校給食週間 作品展示

と き：1月24日(木)～29日(火) 9:00～17:00

入場料：無料

※問合せ先：倉吉市学校給食センター(☎ 28-3343)

■第33回倉吉市部落解放文化祭～作品展示の部～

と き：1月25日(金)～27日(日) 9:00～17:00

(最終日は15:00まで)

入場料：無料

※問合せ先：第33回倉吉市部落解放文化祭実行委員会事務局(倉吉市人権文化センター)(☎ 22-4768)

倉吉交流プラザ

■たのしいレクリエーション～エプロンシアター～

と き：1月12日(土) 10:00～12:00 13:00～15:00

ところ：第1研修室

入場料：無料

※問合せ先：倉吉市生涯学習課(☎ 22-8167)

■芸術たしなみ講座～ふるさとの大地に生きた詩人

『河本緑石』の生涯～

と き：1月20日(日) 14:00～

ところ：視聴覚ホール

講 師：波田野 頌二郎さん(河本緑石研究会会長、倉吉文化団体協議会副会長)

入場料：無料

※問合せ先：倉吉文化団体協議会(☎ 080-1937-3735)

■平成19年度第3回新規就農相談会

と き：1月27日(日) 10:00～15:00

ところ：第2研修室

※できるだけ事前にお申し込みください。

※問合せ先：倉吉市立図書館(☎ 47-1183)

チケット
好評発売中!

劇団四季 ファミリーミュージカル

魔法をすてたマジョリン

企画・演出=浅利 慶太

まだ小学生魔女のマジョリンは、子どもが行ってはいけない魔女の夜祭りをこっそりのぞきにいて、見つかってしまいます。さあ、どうするマジョリン!魔法を使ったり、空を飛んだり、ドキドキ、ハラハラ、見逃せない場面ばかりのミュージカル。さあ、みんなでかわいいマジョリンを応援してください。

と き：2月13日(水) 18:30 開演

ところ：倉吉未来中心大ホール(開場:18:00)

入場料：全席指定・税込(S席4,200円、A席

3,150円、B席2,100円)

◎1歳以上からチケットが必要です。(膝上鑑賞不可)

プレイガイド：倉吉まちづくり協議会(倉

吉交流プラザ2階)、倉吉未来中心、トミヤ

楽器店、ほとや楽器、パープルタウンほか

※当日託児サービス(無料)有

(問合せ先に要事前申込み：2/5(火)締切)

※問合せ先：倉吉まちづくり協議会(☎ 47-1182

/☎ 47-1185)(日・月曜日、祝日の翌日は休み)

市立図書館

KURAYOSHI CITY LIBRARY

●講演会「レファレンスでコミュニケーション！」開催

レファレンスの役割と利用者とのコミュニケーション形成について、図書館関係者だけでなく、一般の人にも参考になるお話ですので、多数ご参加ください。

と き：1月11日(金)午後2時～4時
 ところ：倉吉交流プラザ 第1研修室

講 師：井上 真琴さん(同志社大学総合情報センター)

* 著書「図書館に訊け！」は、平成19年度私立大学図書館協会賞を受賞

倉吉市立図書館

TEL 47-1183

FAX 47-1180

せきがね図書館

TEL / FAX 45-2523

http://www.lib.city.

kurayoshi.tottori.jp/



●「手紙、作文・小論文コンクール」入賞作品展

(「文字・活字文化の日」関連事業)

と き：1月22日(火)～2月1日(金)
 ところ：倉吉交流プラザ エントランス

●本・雑誌のリサイクル市を開催します

蔵書としない本や保存年限の過ぎた雑誌を無料で配布します。持帰り用の袋を持ってご参加ください。

と き：2月2日(土)午前10時～正午
 ところ：倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

※せきがね図書館の雑誌は除きます。

1月の休館日 カレンダー	日	月	火	水	木	金	土
7・15・21・28日は休館日			1	2	3	4	5
31日は資料整理休館日	6	7	8	9	10	11	12
□むかし話をきく会(14:00～) 倉	13	14	15	16	17	18	19
○おはなしかい(14:00～) 倉	20	21	22	23	24	25	26
◇あかちゃんのおはなしかい(11:00～) 倉	27	28	29	30	31		
△おはなしかい(10:30～) 関							

倉吉博物館

KURAYOSHI MUSEUM

■小鴨川の水鳥をみよう

皆さんは身近な鳥に関心を持って見えていますか。スズメやツバメが減ったと思うことはないでしょうか。逆によく目につくようになった鳥もいるはずです。

町中でも、鳥にとって住みやすい環境かどうか、あるいは種間の力関係で変化が起きている。このごろ目立つのは、ツグミくらい大きさ、屋根や電柱の上での美声のさえずり、ブルーの背にチョコレート色の腹という鳥です。「イソヒヨドリ」といい、「磯」という名前どおり海岸の岩場を生息地としていたのですが、全国的に市街地に進出してきています。街や家屋が岩場と似てきたからと思われ。さらに、街は巣を作る場所だけではなくえさも確保できる場所だったのです。軒下のアシナガバチ、街灯にくるガ、建設工事で土を掘り返したときのミミズとえさは豊富なようで、本来の生息地より生息密度が大きくなっています。

身近な鳥の変化は私たちの生活を反映したものです。ときにはそういう思いで自然を見てみましょう。パードスコープや双眼鏡などを準備していますのでお気軽にご参加ください。



と き：1月14日(月)午前9時～

ところ：小鴨川河川敷

集合場所：東中学校裏小鴨川河川敷

※問合せ先：倉吉博物館 (TEL 22-4409 / FAX 22-4415)

イベント
JANUARY
情報

展覧会・展示会

これらは12月16日現在のもので、一部変更になる場合があります。

《倉吉博物館》■第5回鳥取県ジュニア美術展覧会5～14日 ■鳥取県文化功労受賞者展19日～25日 ■

(企画展)郷土作家展「書の宇宙・陶の大地 柴山抱海・山本浩彩」26日～2月10日 ■第10回自然ウォッチング

「小鴨川の水鳥をみよう」14日

《百花堂》■新春作家五人展2日～8日 ■新春盆栽展10日～14日 ■写

友はごろも新春展16日～22日 ■但

見石花菜・どろわやく展24日～30日

スポーツ

《市営陸上競技場》■第1回新春倉吉健康マラソン大会6日

《市営武道館》■市営武道館鏡開き式13日 ■鳥取県スポーツ少年団剣道

交流大会27日

《市営体育センター》■第5回倉吉市

スポーツ少年団キッズバレーボール

リーグ交流大会26日 ■ニュースポー

ツ交流会27日



Information
お知らせ

倉吉都市計画道路の変更案を縦覧します

変更案について意見がある場合は、縦覧期間中に意見書を提出することができます。

その意見書要旨は倉吉市都市計画審議会に提出されます。
変更路線：8・7・1号 倉吉駅南北線

縦覧期間：1月7日(月)～21日(月) 午前8時30分～午後5時30分

縦覧場所：景観まちづくり課
※問合せ先：縦覧期間中：景観まちづくり課(☎22-8175/☎22-8140) / そのほかの期間：倉吉駅周辺整備事務所(☎26-2823/☎26-2831)

建設工事および測量などの業務の入札参加資格審査申請の受付

平成20年度における建設工事および測量などの業務の入札参加資格審査申請の受付を行います。資格審査を受けようとする人は、入札参加資格審査申請書類を作成し提出してください。

なお、このたびは、平成20年度単年の受付となりますので、昨年度に平成19・20年度の申請をされた人は必要ありませんが、平成20年度に希望工種(業種)の追加をされる人は、同様に申請書類を作成し提出してください。

資格要件、申請手続などの詳細は、倉吉市ホームページをご覧いただくか、または管理課管理調整係までお問い合わせください。

受付期間：1月7日(月)～3月6日(木)
※問合せ先：管理課(☎22-8174/☎22-8179)

特別弔慰金の請求期限は3月31日までです

戦没者などの死亡当時の遺族で、平成17年4月1日において、公務扶助料、遺族年金などを受ける人がいない場合に、特別弔慰金が支給されます。

対象となるご遺族でまだ請求されていない人は、請求窓口へ問い合わせる請求してください。

給付内容：額面40万円、10年償還の記名国債
請求窓口：福祉課福祉係
または関金支所(☎45-)

「一株植樹」にご参加ください

市民一人ひとりが植樹体験を通じて身近な環境緑化の推進を図るため、家庭や団地などに適した緑化用苗木を格安で斡旋します。緑豊かな郷土とするため、この運動に参加していただき、1本でも多くの緑を育てていただくようお願いします。

- 樹種および価格(1本当たり消費税込み。スギ、ヒノキ、マツは露地苗、そのほかはポット苗)
- ・ミカン(温州).....1,100円
- ・ソメイヨシノ.....900円
- ・月桂樹.....800円
- ・ブルーベリー(ホームベル)、ウバメガシ.....550円
- ・シロドウダン.....450円
- ・チャノキ、オタフクナンテン.....400円
- ・フィリフェラオーレ、アジサイ、カンツバキ、サツキツツジ.....350円
- ・カツラ、サザンカ、キンモクセイ、ヤマボウシ、ヒメユズリハ、ナツツバキ、サカキ、ヒサカキ、ハナミズキ.....300円
- ・レッドロビン、クヌギ、ケヤキ、コナラ、シラカシ、イロハモミジ.....250円
- ・とっとりパワー松.....150円
- ・サシスギ、ヒノキ.....100円

- 申込期間：1月15日(火)～2月8日(金)
- 支払方法

農林課または関金庁舎支所管理課に直接お申し込みください(この時点ではまだ申し込みは完了していません)。今回から、現金を添えての申し込みではなく、申込時にお渡しする振込用紙(郵便局/振込手数料は県緑化推進委員会負担)で2月21日(木)までに振り込んでいただきます。振込完了で、正式な申し込みをお受けしたことになります。

2月21日過ぎでの振り込みは無効(代金は後日お返しします)となりますのでご注意ください。詳細は、申し込み時に説明します。

- 苗木の引渡し：3月12日(水)午後1時30分から4時まで、ましかどステーション(大正町)、または関金庁舎支所管理課(支所管理課受付分)で引渡しを行います。
- ※申込・問合せ先：農林課(☎22-8157/☎23-9100)

2111)

※請求書類なども請求窓口にあります。

※問合せ先：福祉課(☎22-8118/☎22-7020)

「さんさんプラザ倉吉」をご利用ください

倉吉市農村環境改善センター「さんさんプラザ倉吉」は、地域の活動などさまざまな目的に利用できる施設です。スポーツ、会議、研修、調理実

習などにご利用いただけます。

●施設の概要 ●利用料金

多目的ホール(体育館)・・・630円
*1時間あたり

バレー・卓球など各種スポーツ、講演会など(広さ)・・・バレーコート1面分

研修室(洋室)・・・210円(冷暖房使用時420円)

各種会議、研修会など(テーブル20個、椅子60個)
研修室(和室16畳)・・・105円

有料広告

秋本農園

0120-366220
倉吉市大塚 ☎/☎26-4128

■奥出雲コシヒカリ	3,600円/10kg
■三朝コシヒカリ	3,400円/10kg
■おがもコシヒカリ	3,300円/10kg
■コシヒカリ	3,000円/10kg
■ブレンド米	2,800円/10kg
■徳用米	2,400円/10kg
■モチ米	300円/kg(1升は1.5kgです)
■小豆あります	

新米

広告募集中!!
倉吉市企画課
☎228161 FAX228144